

# 私立 千葉商科大学附属高等学校 シラバス

国語科「古典探究（3年普通科総合進学文型コース）」	単位数	4単位	学科	普通科
	学年	3年	組	A組

## 1 学習の目標、評価の観点、内容及び評価方法

学習の目標	<p>1, 古典に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解する。</p> <p>2, 文章や作品の内容を的確にとらえる。</p> <p>3, 文章や作品の表現上の特色を理解する。</p> <p>4, 大学入試問題に対応した力を身につける。</p>
-------	---

育成する資質能力	「向上心」「思考力」「判断力」「表現力」「創造性」
学校ルーブリック項目	「向上心」「自律」「自己肯定感」「友愛」「創造性」「社会貢献」 「思考力」「判断力」「表現力」「人間関係力」

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業内容を理解しているか。</li> <li>基本的な語彙が身についているか。</li> <li>歴史的、文化的な背景を理解しているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業で学んだことを活用できるか。</li> <li>基本的な読解力が身についているか。</li> <li>作品の内容や特徴を判断する力が身についているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出物を期限内にルールに従って作成することができるか。</li> <li>日々の小テスト等に向けて家庭学習を計画的にしているか。</li> <li>授業態度などに問題がないか。</li> </ul>
評価方法	定期考査100%	定期考査100%	提出物・小テストなど100%
配分	約70%	約20%	約10%

## 2 学習計画・使用教材

学期	学習内容	学習のねらい	備考（特記事項、他教科との関連など）
第1学期	<p>【中間考査範囲】 （古文） 日記（一） 『蜻蛉日記』等</p> <p>評論（一） 『無名抄』等</p> <p>（漢文） 逸話 『説苑』等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二年次に学習した古典文法の復習をします。</li> <li>中古の日記文学を読み、当時の人々の考え方を把握します。</li> <li>和歌に対する多様な考え方の一端に触れ、和歌に対する理解を深めます。</li> <li>古代における臣下の立場を理解するとともに、説得の巧みさを読み取ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>iPadを有効活用し、授業を進めていきます。</li> <li>中間考査</li> </ul>

	<p>【期末考査範囲】</p> <p>(古文) 物語 (三) 『平家物語』</p> <p>(漢文) 名家の文章 「雑説」等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・軍記物語を読んで、登場人物の行動と、それを支える思想や歴史的背景を理解します。</li> <li>・本文の展開を的確に捉えるとともに、比喩に込められた作者のものもの考え方について理解を深めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 期末考査</li> </ul>
第2学期	<p>【中間考査範囲】</p> <p>(古文) 物語 (二)・(五) 『大鏡』等</p> <p>(漢文) 入試問題演習</p> <p>【期末考査範囲】</p> <p>(古文) 物語 (四) 『源氏物語』</p> <p>(漢文) 入試問題演習</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史物語を読み、宮中を中心とする権力者たちの姿の一端に触れます。</li> <li>・さまざまなエピソードを読んで、歴史に残された人々の姿に触れます。</li> <li>・大学入試の問題演習をします。</li> <li>・長編物語としてのストーリーをたどりながら、『源氏物語』の話の展開のしかたや心理描写の巧みさを捉えます。</li> <li>・大学入試問題の演習をします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ iPad を有効活用し、授業を進めていきます。</li> <li>・ 中間考査</li> <li>・ 期末考査</li> </ul>
第3学期	なし	なし	なし

使用教科書	第一学習社『高等学校 精選古典探究』
副教材	東京書籍『新総合図説国語』, 第一学習社『完全マスター古典文法』, いいずな書店『Key Point 古文単語 330』, 桐原書店『日本文学史ノート』

### 3 担当者からのメッセージ

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	毎日の学習が大切な科目ですので、何度も繰り返して単語の暗記や文法の定着を図りましょう。多くの文章を読み、文中の語句や句法を把握してください。また、大学入試問題は設定された時間内で解答し、できなかった箇所を必ず復習してください。
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	古典の基礎知識から応用的な文法まで体系的に学習しますので、毎時間の授業内容を確実に理解することが大切です。予習・復習を欠かさないようにしてください。特に、授業で扱う文章は、必ず自分で口語訳することによって、理解不足のないようにしましょう。
その他のアドバイス	文法と単語はどちらの知識が欠けても読解はできません。確実な本文解釈のためにも、着実な学習を心がけてください。あわせて、古典の周辺知識も確実にしてください。地道な努力を続ければ、必ず結果のでる科目です。